

報道関係各位

## 新潟県中越沖地震(M6.8) 前兆とらえる ～3 か所の大気イオン濃度測定点で～

このたびの新潟県中越沖地震により亡くなられた方々に心よりお悔やみ申し上げるとともに、被災地の早期の復興を心より祈念致します。

NPO 法人大気イオン地震予測研究会 e-PISCO(理事長：弘原海<sup>わだつみ きよし</sup>清 = 大阪市立大学名誉教授、事務局：大阪市西区)では、大気イオン濃度の急上昇が大地震の有力な前兆現象と考え、大気イオン濃度測定器を全国 11 か所に配置し、測定を続けています。

7 月 16 日 10 時 13 分ごろに発生した M6.8 の新潟県中越沖地震では、弊会の測定ネットワークのうち、最寄りの長野・松本測定点(信州建築構造協会)で約 11 日前の 7 月 5 日未明に、静岡・沼津測定点(富士通株式会社沼津工場)では約 5 日前の 11 日夜に、さらに神奈川・厚木測定点(神奈川工科大学工学部)では地震前日に、それぞれ前兆と思われる大気イオン濃度異常を記録しました。松本、沼津の異常については、弊会会員の皆様にメールで連絡、注意を喚起していました。

前兆現象の詳細につきましては、次ページに載せておりますので、ご覧ください。

弊会では、3 月 25 日の能登半島地震(M6.9)、4 月 15 日の三重県中部の地震(M5.4)、4 月 26 日の愛媛県東予の地震(M5.3)の前兆捕捉にも成功しております。

報道各位には、ご多忙中恐縮ではありますが、本件の周知ならびに取材を賜れば幸いです。ごさいます。

弊会の詳細につきましては、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.e-pisco.jp/>

【お願い】掲載後、記事を下記事務局まで郵送くださいますよう、お願い致します。

### 本リリースの問い合わせ先

NPO 法人 大気イオン地震予測研究会 e-PISCO

理事(事務局長兼務) 岡本 和人

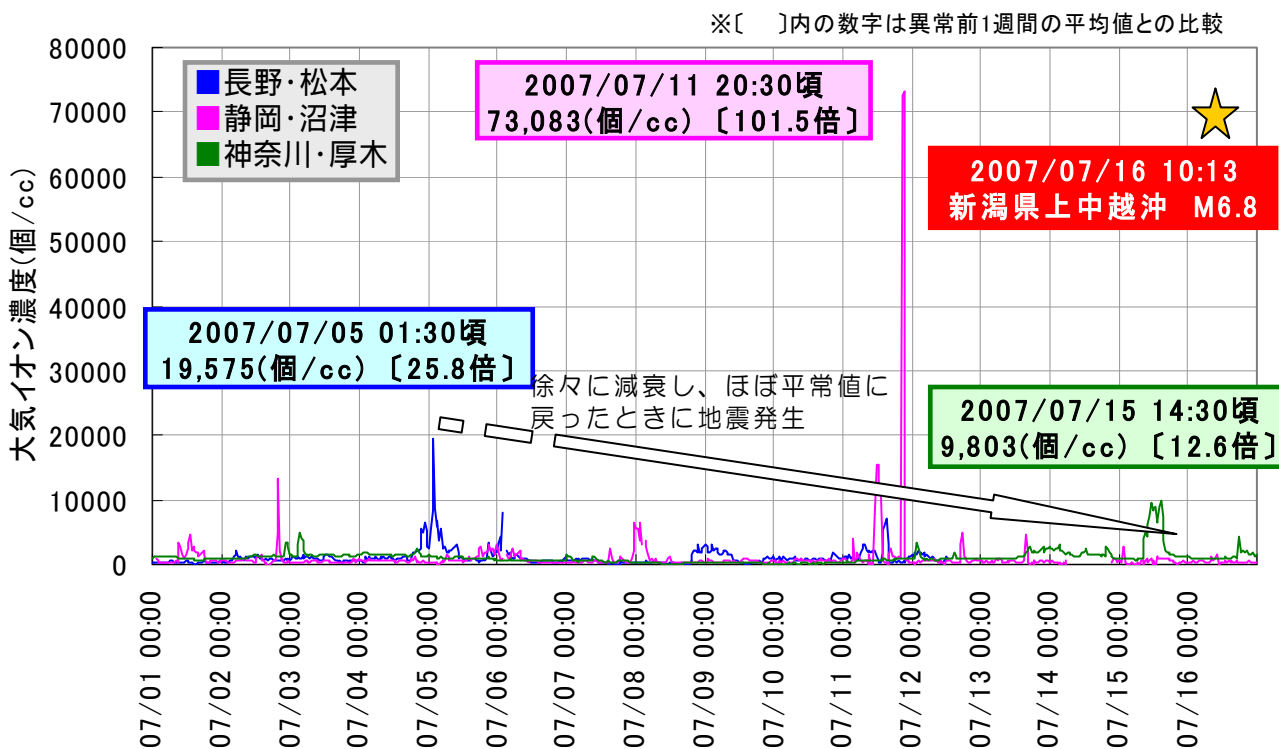
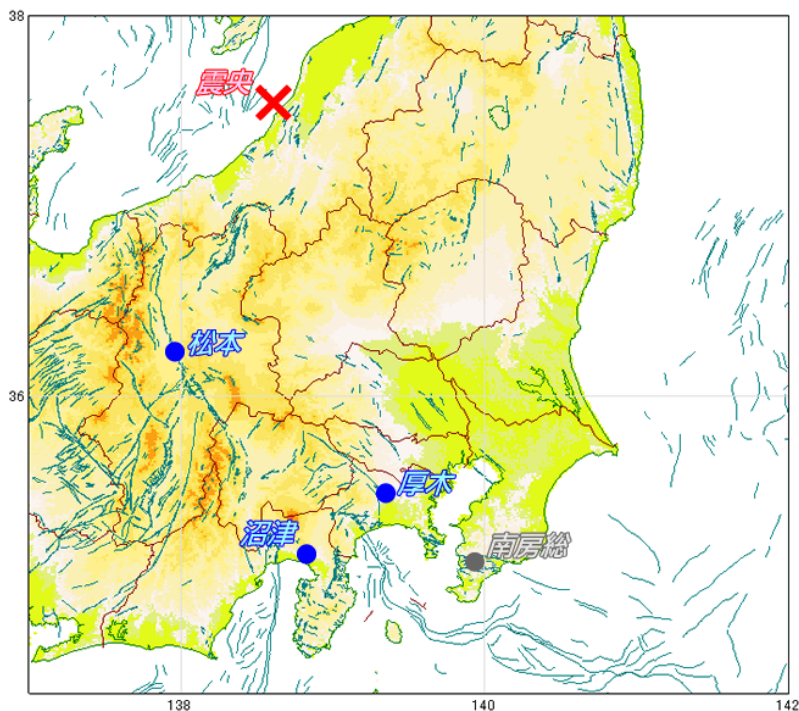
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1 丁目 4-21

日宝肥後橋中央ビル 304 号

Tel/Fax : 06-6444-3781 E-mail : npo@e-pisco.jp

# 2007/07/16 新潟県中越沖地震(M6.8)

日時	2007/07/16 10:13:22.55
震源	新潟県上中越沖
深さ	16.8km
規模	M 6.8
最大震度	6 強

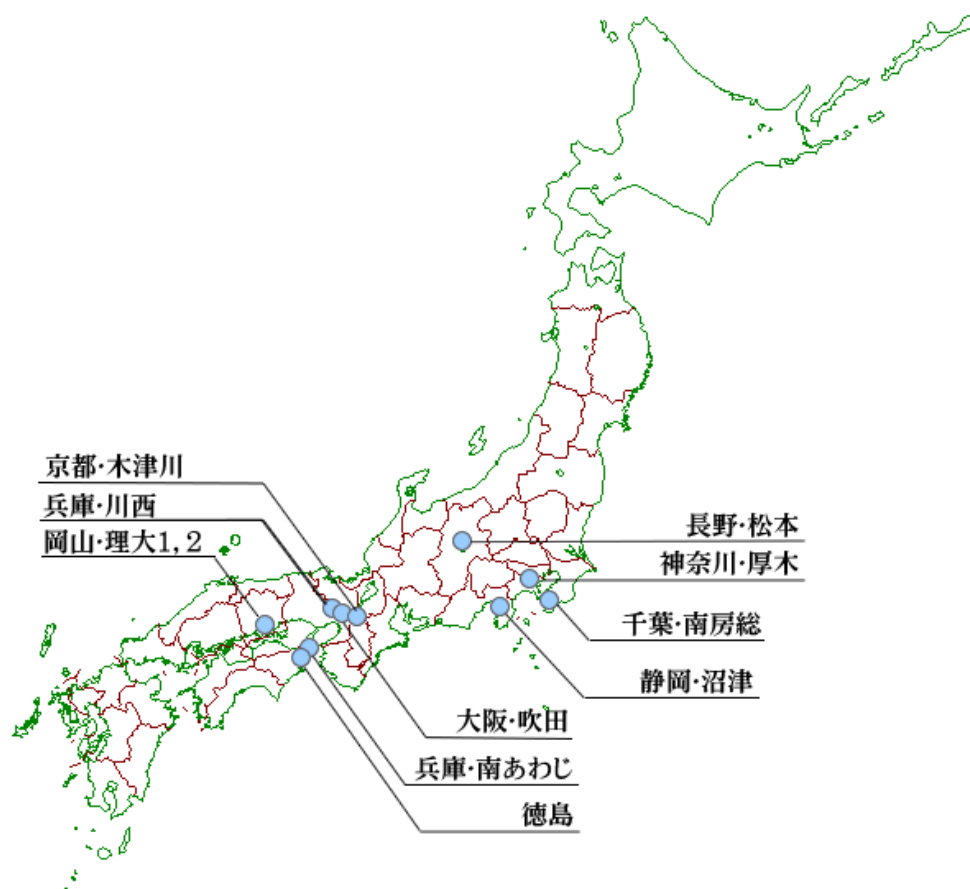


データ提供：信州建築構造協会、富士通株式会社沼津工場、神奈川工科大学工学部

平成 19 年新潟県中越沖地震	長野・松本	静岡・沼津	神奈川・厚木
震央距離(震央から測定点までの距離)	158km	268km	240km
先行時間(前兆出現から地震発生までの時間)	約 11 日	約 5 日	約 20 時間

## 【参考資料】

### 大気イオン濃度測定ネットワーク



### 大気イオン法で前兆を捉えた主な事例

地震名	発震年月日	規模	最大震度	地震前時間	感知した測定点数	最寄り測定点までの距離
鳥取県西部地震	2000/10/06	M7.3	6 強	約 106 日	1	83km
芸予地震	2001/03/24	M6.7	6 弱	約 7 日	1	130km
紀伊半島南東沖地震	2004/09/05	M7.4	5 弱	約 25 日	3	343km
新潟県中越地震	2004/10/23	M6.8	7	約 11 日	1	206km
福岡県西方沖地震	2005/03/20	M7.0	6 弱	約 3 日	1	361km
千葉県北西部	2005/07/23	M6.0	5 強	約 7 日	2	73km
伊豆半島東方沖	2006/04/21	M5.8	4	約 12 日	3	41km
和歌山県北部	2006/05/15	M4.5	4	約 4 日	3	45km
千葉県南部	2006/05/20	M4.7	3	約 9 日	2	21km
大分県西部	2006/06/12	M6.2	5 弱	約 25 日	5	290km
能登半島地震	2007/03/25	M6.9	6 強	約 5 時間	1	307km
三重県中部	2007/04/15	M5.4	5 強	約 32 時間	1	57km
愛媛県東予	2007/04/26	M5.3	4	約 4 日	2	95km
新潟県中越沖地震	2007/07/16	M6.8	6 強	約 11 日	3	158km